



# 自民にいがた

# Lib Dems

Liberal Democratic Party of JAPAN

www.jimin-niigata-shibu.org http://jimin-niigata-shibu.org

発行  
自由民主党新潟支部  
〒950-0965 新潟市中央区新光町15-5  
電話(025)285-0222  
FAX(025)285-0236  
発行者/中原八一  
編集者/関口一栄  
制作  
株式会社クリエイティブセンター

## 一億総活躍社会の実現を新潟から

### ご挨拶



自由民主党 幹事長 衆議院議員  
二階 俊博

### 安倍政権五年目を迎へ

あけましておめでとうございます。日頃より自由民主党をお支えいただき感謝申し上げます。  
まず、昨年暮れの糸魚川大火で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。私たち自由民主党は国や新潟県、糸魚川市と連携し、できることは何でも行い、復旧復興に全力で取り組んでいく決意です。  
本年は第一次安倍政権五年目を迎えます。

### ご挨拶



支部長 中原八一

### 新潟支部一致団結で未来へ

新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様に大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。特に七月の私の参議院選挙、十月の県知事選挙にあたりましては、皆様より格別なご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。  
両選挙とも残念な結果となりましたが、わが新潟支部は一致団結し、この選挙を全力で戦っていただきましたことに、心より御礼申し上げます。この結果を厳粛

全国的に経済環境は改善しつつあり、新潟においても徐々に明るさが見えてきていると思えます。引き続き経済最優先で、皆様とともに腰を据えて、デフレからの脱却を成し遂げていきます。また、誰もが能力を発揮できる一億総活躍社会を創り上げ、日本経済の新たな成長軌道を確認するものとしてまいります。

### 未来を拓く一年に

本年は、次の時代を拓き、未来への責任を果たす「未来を拓く一年」にしなければなりません。一月から始まる国会はまさにそのスタートです。まずは平成十八年度第三次補正予算、平成二十九年本予算を早期に成立させることで、景気回復を確実なものとしていきます。  
国際情勢が目まぐるしく変化するなかで、わが党は安定した政治基盤のもとで着実に政策を実行し、結果を出していくことで政治を前へ進めてまいります。自由民主党は皆様とともに新しい国づくりを力強く進めていきますので、本年も一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

### 一億総活躍社会の実現へ

さて現在、安倍内閣は、地方が輝き、すべての国民が輝く一億総活躍社会を推進しております。わが新潟支部は政権与党の一員として、党本部に地域の声を伝え、連携を図りながらその実現を目指し、新潟に貢献できるよう努力してまいります。  
最後に、衆議院の任期も折り返しを過ぎ、今年はいつ解散総選挙があってもおかしくないといわれています。野党共闘が模索されるなど、ここ第一選挙区においても厳しい選挙が予想されることから、必勝態勢を整えなくてはなりません。わが新潟支部として石崎徹衆議院議員の当選に向けて全力で支援してまいりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。  
本年が皆様にとりまして、ご繁栄の年になりますよう心より祈念申し上げます。本年もお世話になります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### ご挨拶



支部長代行 衆議院議員  
石崎 徹

### 三期目の衆議院総選挙必勝へ!

あけましておめでとうございます。自民党新潟支部の皆様にとつて素晴らしい一年となりますよう衷心より祈念申し上げます。さて、衆議院の任期も二年を越え、解散総選挙の時期が目まぐるしく近づいています。いつ選挙が行われても良いように、余念なく体制を整えていきます。必勝に向けて力強いご支援のほどよろしくお願い申し上げます。  
世界では「第四次産業革命」という人工知能(AI)等を活用した産業の効率化が急速に行われており、私は若手議員連盟をいち早く立ち上げ、事務局長として議論をリードしてきました。二十年后には、仕事の半分がAIに置き換わるとされますが、重要なのは仕事の在り方が変容する中、一人ひとりが輝き続ける為という政策を行っていくことです。まさに、人間一人一人の一億総活躍社会実現を新潟から図っていくため、地方議会議員の皆様とも協力して参ります。

また、初当選以来取り組む国家戦略特区は、昨年G7サミット新潟農業大臣会合が開催されたことや、特区制度を利用して市内外の様々な企業による農業参入が続いています。新潟市では、ICTの農業利用を行う企業や、コメ等の輸出を行う企業等があり、新時代の農業が展開されています。新潟から世界に向けて新農業を展開するために特区制度の深化を図って参ります。  
そして、今年には田中角栄先生以来のビジョンであった上越新幹線の空港乗り入れ計画の実現に向けて動き出す一年にもしていきたいと思っております。  
結びに、今年の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念致しまして、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。日本のため、新潟のため精進致します。本年も宜しくお願い致します。

### ご挨拶



参議院議員 塚田 一郎

### 一億総活躍社会を新潟から

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えされた事とお慶び申し上げます。さて、昨年は七月の参議院議員選挙、十月の新潟県知事選挙と、皆様方より力強いご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。大変厳しい結果となりましたが、この結果を真摯に受け止め、次の戦いに向けた活動を皆様とともに展開して参ります。  
本年も自由民主党新潟支部一丸となり、誰もがその能力を発揮できる一億総活躍社会を故郷新潟から創り上げる為に、取り組んで参ります。

### ご挨拶



参議院議員 佐藤 信秋

### 地方の元気を新潟から

あけましておめでとうございます。地方の元気を先ず新潟から、を合い言葉に活動致します。災害に強い、安全な国土を築くこと、いざという時に迅速な救援、復旧が進められる国土や国民性を子や孫に残すこと、その為には、新潟を拠点として日本海側の国土軸を強化することが重要です。糸魚川の大火からの復興に全力を挙げるとともに、その教訓をふまえ、建築物や街の強化に取り組むこと、中・長期の計画を立てて、着実に実行し続けることが大切です。前向き指向へと、環境を整えるのが政治の果たすべき役割として皆様と共に、全力で取り組んで参ります。